

# 協働型学校評価

仙台市教育委員会

本市では、学校・家庭・地域が協働して行う「協働型学校評価」を学校評価の基本としています。

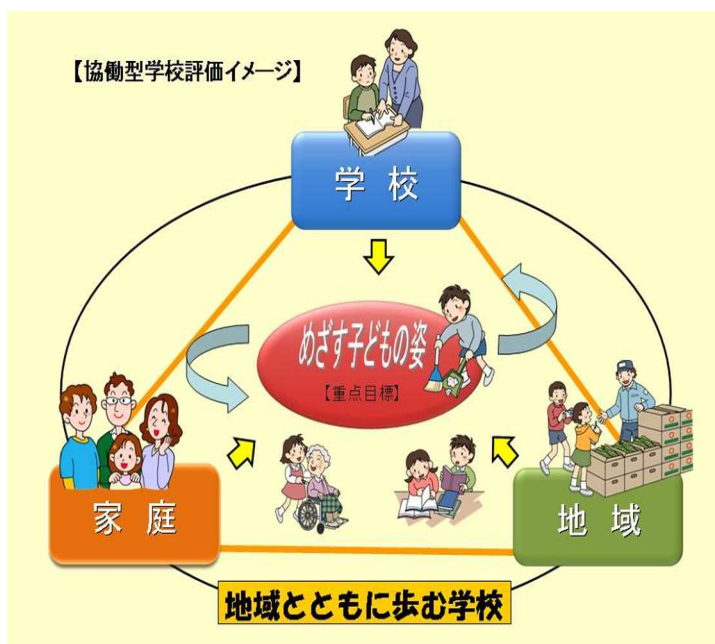
## 協働型学校評価とは

学校評価の本質は、「児童生徒のよりよい姿」を実現するために行われる絶え間ない教育活動の改善にあります。

協働型学校評価は、児童生徒の現状や課題から、学校・家庭・地域の三者が協働して当該年度の重点目標を設定し、それぞれの立場から改善活動に取り組み、その成果を次年度に生かしながら、新たな重点目標設定につなぐ、P-D-C-A サイクルによる改善活動の継続的な営みです。

本市では、平成 22 年度より協働型学校評価を学校評価の基本としています。

学校では、この協働型学校評価を学校・家庭・地域をつなぎ、児童生徒のよりよい成長を支えるコミュニケーションツールとして活用し、保護者や地域住民の理解と参画を得ながら、地域連携による学校づくりを推進しています。



## P-D-C-A サイクルによる改善活動

### 1 Plan (4月～5月)：学校関係者評価委員会の開催

■児童生徒の現状と課題の共有、重点目標・目標達成に必要な評価項目と指標・目標達成に向けた改善活動の決定と地域内の各種団体等への説明

### 2 Do(4月～12月)：目標達成に向けた改善活動と成果把握

■改善活動の進捗状況及び児童生徒の変化・変容に関する情報や資料の収集、家庭・地域へ改善活動の進捗状況及び児童生徒の変化・変容に関する情報提供、学校公開の実施、学校関係者評価委員との意見交換

■自己評価による成果把握、改善活動のまとめ、自己評価結果の公表

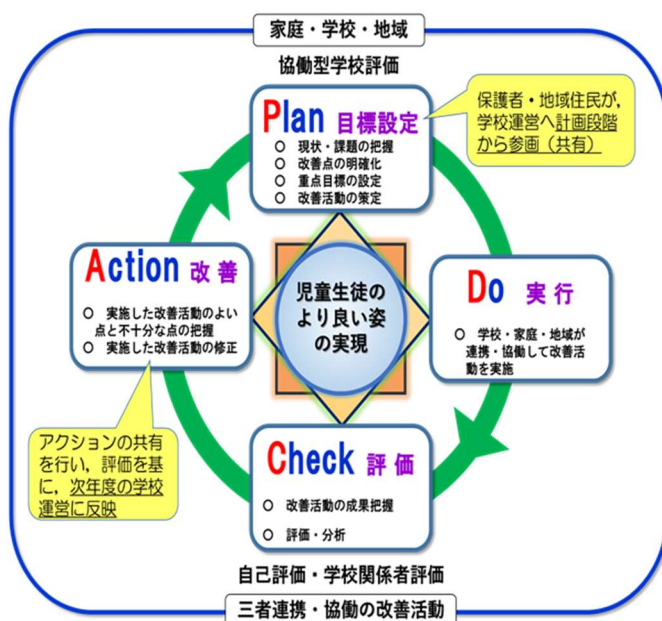
### 3 Check (12月～1月)：学校関係者評価委員会の開催

■今年度の成果把握、「新年度の重点目標・評価項目と指標・改善活動」案の検討

### 4 Action (2月～3月)：新年度に向けた準備期間

■教育指導課長宛、当該年度の学校評価の業績を報告

■新年度教育計画に「新年度の重点目標・評価項目



- の活動は学校と学校運営協議会※が活動の主体になります。
- の活動は、学校が活動の主体になります。
- ◇は、学校職員評価のスケジュールです。

## 年間スケジュール

### 1 Plan (4月～6月)：学校運営協議会（学校関係者評価委員会）の開催

■児童生徒の現状と課題の共有，重点目標・目標達成に必要な評価項目と指標・目標達成に向けた改善活動の決定と地域内の各種団体等への説明

### 2 Do(6月～8月)：目標達成に向けた改善活動と成果把握

■改善活動の進捗状況及び児童生徒の変化・変容に関する情報や資料の収集，家庭・地域へ改善活動の進捗状況及び児童生徒の変化・変容に関する情報提供，学校公開の実施，学校運営協議会（学校関係者評価）委員との意見交換

■自己評価による成果把握，改善活動のまとめ，自己評価結果の公表

### 3 Check (12月～1月)：学校運営協議会（学校関係者評価委員会）の開催

■今年度の成果把握，「新年度の重点目標・評価項目と指標・改善活動」案の検討

### 4 Action (2月～3月)：新年度に向けた準備期間

■教育指導課長宛，当該年度の学校評価の業績を報告

■新年度教育計画に「新年度の重点目標・評価項目と指標・改善活動」案を反映

Plan 目標設定 ステップ 1～3	1 学期	4 ・ 5 ・ 6 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前年度の学校評価結果や改善活動等を踏まえ、自校の児童生徒の現状と課題、<u>学校として重点的に育成を目指す資質・能力の確認</u></li> <li>○重点目標・目標達成に必要な評価項目・指標・目標達成に向けた改善活動（案）の確認</li> <li>○年度の学校運営協議会※の開催準備</li> <li>●<u>学校運営協議会※</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の現状と課題、学校として重点的に育成を目指す資質・能力の共有</li> <li>・重点目標・目標達成に必要な評価項目・指標・目標達成に向けた改善活動の決定と地域内の各種団体等への説明</li> </ul> </li> <li>◇教育活動計画の策定（能力・業績評価票等）⇒ 面談</li> </ul>	準備期間 改善活動実施期間 ↓
		6 ・ 7 ・ 8 月 ↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目標達成に向けた、学校・家庭・地域の三者協働による実施行動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的な情報・資料の収集と整理</li> <li>・学校公開の実施</li> </ul> </li> <li>●学校・家庭・地域の三者協働による実施行動の進捗状況及び児童生徒の変化・変容の確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長、教職員、<u>学校運営協議会※</u>委員との間での情報共有や成功経験の共有</li> <li>・家庭、地域への情報発信</li> </ul> </li> </ul>	
Do 三者協働 ステップ 4	2 学期	12 月 ・ 1 月 ・ 2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己評価による成果把握と、その結果の公表 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒、家庭、地域対象の外部アンケート等の実施と、その結果の公表</li> </ul> </li> <li>○成果把握を踏まえた改善活動のとりまとめ</li> <li>●<u>学校運営協議会※</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該年度の学校評価結果や改善活動等を踏まえ、児童生徒の現状と課題の把握</li> <li>・新年度の重点目標・目標達成に必要な評価項目・指標・目標達成に向けた改善活動（案）作成</li> </ul> </li> <li>◇自己評価 ⇒ 面談</li> </ul>	〔業績の評価時期〕〔業績報告〕
		2 ・ 3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<u>市教委へ当該年度の業績報告（2月末）</u></li> <li>○自己評価・学校関係者評価の結果と改善活動を広く保護者・地域住民等に公表</li> <li>○新年度教育計画に「新年度の重点目標・目標達成に必要な評価項目・指標・目標達成に向けた改善活動」案を反映</li> </ul>	
Check 評価 ステップ 5				
Action 改善 ステップ 1				準備期間